

地区だより

…………… 令和元年10月1日発行

ちゅうおう

<地区人口と世帯数>

男 19,291人 女 20,693人
計 39,984人
世帯数：20,858世帯
(9月1日現在)

2019

10月号

市からのお知らせ

【編集発行】

福島市役所広聴広報課
〒960-8601 福島市五老内町3-1
☎525-3710 ㊟536-9828

令和元年度 中央東地区自治振興協議会を開催しました

8月21日、保健福祉センターで中央東地区自治振興協議会を開催し、委員71人と市長ほか市関係者が出席して、協議テーマ2件について話し合いがされました。

その後「市長との意見交換」では「福島市の持つ観光資源の有効活用」をテーマに、活発な意見が交わされました。

■問／市民協働課 ☎525-3731

No.	協議テーマ	市の見解
1	国道115号街路樹帯の改修について	「歩道における舗装、ブロックなどが盛り上がっている箇所は、つまずき・転倒の原因となるものと認識しており、道路パトロールで発見された箇所について改修を行っていますが、今後、現地を調査し、対応を検討します。また、植樹木の成長により、交通安全上、支障となるものは、計画的に撤去することを検討します。」と福島県東北建設事務所より回答がありました。 本市としても、街路樹による路面などの凹凸や標識などの視認性の悪い箇所を確認していますので、今後、改善に向けた対応を県と検討してまいります。
2	市道天神町・浜田町線における自転車通行の安全確保について	市道天神町・浜田町線を拡幅し、路側帯を設けるためには、関係者との合意形成などの観点から、早急に実施することは困難です。 当面の安全対策として、各学校などを通じ、平成29年度に開通した腰浜町・町庭坂線の自転車通行帯を利用していただくよう、周知します。 また、北側と南側の電柱の共同利用については、移転先や施設管理上の課題など、共同利用化を判断するうえで諸調整に時間を要するため、今後、電柱の管理者と検討します。 なお、一方通行規制・進入禁止規制に関して福島警察署に申し入れをしたところ「周辺住民の交通が抑制され、交通の流れが変わるなど、生活に与える影響が大きいと、沿線や周辺住民の強い要望があった際には、道路管理者と検討します。」との回答を得ています。



健都ふくしま創造事業 いきいき介護予防大会

8月28日に福島テルサで開催され、中央地区からは、いきいきもりん体操3年継続グループ2団体、1年継続グループ8団体が表彰されました。

【3年継続グループ表彰】

- ①上浜もりん体操
- ②野田町婦人会いきいきもりん体操グループ

【1年継続グループ表彰】

- ①上町もりん会 ②すこやか健康クラブ
- ③パレ・ルーチェいきいきクラブ
- ④いきいきほりかわクラブ ⑤春日さわやかクラブ
- ⑥東浜町浜友会 ⑦森合町ぎんもくせいの会
- ⑧スマイル三河町



▲(左)上浜もりん体操、(右)すこやか健康クラブ参加者の皆さん

写真美術館再整備工事のお知らせ

東日本大震災により被災し、閉館中の写真美術館の復旧と再整備の工事を今年度から令和2年度にかけて行います。工事施工中は、ご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力をお願いします。



■工事名／写真美術館再整備工事

■工事箇所／森合町24-1

令和3年度の供用開始を目指します。

■問／文化振興課 ☎525-3785

地区内の工事情報

工事箇所	工事内容	完了予定	備考	担当課
野田町四丁目地内	野田町・森下線 (久保田跨線橋) 橋梁補修	令和2年1月下旬	午前9時～午後5時 歩道橋通行止め・夜間工事は	道路保全課 ☎525-3754
方木田字葉ノ木立 地内 外	市道方木田・太田町線 (あづま橋) 橋梁耐震補強	令和2年3月下旬	午前8時～午後5時 交通規制なし	
御倉町地内	市道矢剣町・鳥谷下町線 (天神橋) 橋梁耐震補強	令和2年3月下旬	午前9時～午後5時 片側交互通行	

中央学習センターからのお知らせ

【編集】福島市中央学習センター
〒960-8018 福島市松木町1番7号
☎534-6631 ☎533-7592

市民大学講座 受講生募集!!

第49回市民大学講座「我が町福島市が生んだ偉大なる作曲家」古関裕而を学ぶ(全3回)

- 日程 ①11月20日(水)「古関裕而と内山金子」
講師 ②11月27日(水)「古関裕而と昭和」
古関裕而研究家 齋藤秀隆氏
福島市オルガンの会 相原節子氏
③12月 9日(月)「みんなで歌おう古関メロディ」
ソプラノ歌手 阿部絵美子氏
ピアニスト 半澤協子氏
- 時間 各回午後2時～3時30分
- 場所 ①②中央学習センター 2階ホール
③福島市音楽堂 小ホール
- 対象者 市内に在住・在勤・在学の成人の方

- 定員 ①②60名(先着順) ③130名(先着順)
※全3回を通しての受講を原則としますが、第③回目のみの受講も受け付けます。
※第③回の定員は、①②回目の受講者を含む
第①②回目は経費として100円(資料代等)
第③回目は無料
- 参加費
- 申込み 10月21日(月)～11月8日(金)まで
(受付時間 午前9時～午後5時45分)
※火曜日・祝日除く
申込用紙に記入し、中央学習センター窓口で受け付けます。(電話での申し込み可)



中央家庭教育学級 受講生募集!!

0歳児コースカンガルー教室(後期)

ビギナーのママ・パパを応援する講座です。子育て仲間を作って一緒に「楽しい育児」を目指しましょう。

- ◇対象 平成31年1月～令和元年6月生まれのお子さん
と保護者
- ◇ところ 中央学習センター ◇定員 20組
- ◇参加費 500円(保険料・材料費含む)
- ◇学習期間 11～2月の主に木曜日 全8回
- ◇時間 午前10時～正午 ◇申込日 10月17日(木)

1歳児コースペンギン教室(後期)

親子で楽しく遊びながら育児の大切さを学ぶ講座です。子育て仲間を作って、育児の不安を解決しましょう。

- ◇対象 平成30年1～6月生まれのお子さんと保護者
- ◇ところ 中央学習センター ◇定員 20組
- ◇参加費 500円(保険料・材料費含む)
- ◇学習期間 11～2月の主に木曜日 全8回
- ◇時間 午前10時～正午
- ◇申込日 10月24日(木)

【申込方法】各講座の申込み日に、午前9時30分～10時までに中央学習センター1階和室へお集まりください。
午前10時の時点で定員を超えた場合は、その場で抽選となります。

IT活用セミナー 受講生募集!!

IT活用セミナー パソコン集中講座 ～Word年賀状作成初級編～

- 日時 11月7日(木)・11月14日(木) 午前10時～12時
- 場所 中央学習センター 第5講義室(3階)
- 内容 パソコンの基本操作、イラスト・写真の挿入・編集、年賀状の裏面作成
- 対象 中央地区在住で、初歩的なパソコン操作(マウス操作、文字入力)ができる方
マイクロソフト社製Wordがすでに入っているノート型パソコン(Windows)をお持ちの方で、当日持参できる方
- 定員 15名(先着順)
- 参加費 1,800円(テキスト代等)
- 準備物 ノート型パソコン(Windows)、マウス、筆記用具
- 講師 パソコンスクールPeaChより2名
- 申込み 10月9日(水)から10月28日(月)の間に、申込用紙に記入し、中央学習センター窓口で申し込んでください。(火曜日・祝日除く) 受付時間：午前9時～午後5時45分
※10月10日(木)より電話でも受け付けます。



秋の野草展を開催します

- ◆日時 10月12日(土)
午前9時～午後4時
10月13日(日)
午前9時～午後3時
- ◆ところ 中央学習センター2階ホール
- ◆主催 福島野草愛護会
お気軽にお越しください。

学習センターからのお知らせ

10月23日(水)は振替休日のため、中央学習センターは休館日となります。個人学習は利用できません。なお、貸館は通常どおり行います。ご不便をお掛けしますがよろしくお願いいたします。

歴史コラム『これを学んで福島通になろう』 郷土史家 江代正一氏

第5回「東山道 前期駅路と後期駅路」

福島市街において、古代の官道(東山道)がどこを通っていたのかは謎である。

平安時代の延喜式では、安達の湯日から16km北に峯越駅があり、そこまでのルートは、金谷川関谷の道角→直道(現在の福島大学敷地内)→信夫隠→牛坂→両日森→山発田→大森唐橋→埸→埸屋敷(斜向道路)→(鳥谷野)下宿→渡利→腰ノ浜(腰ノ浜稻荷神社、腰ノ浜廃寺跡、峯越の駅家)と続いていたとされる。さらに北に16km、桑折町塚野目(伊達の駅家)のルートがあった。腰ノ浜から北のルートは、五十辺→本内正福寺西側→鎌田鎌秀院西側→石ヶ森神社西側→御飯家→瀬上小学校(一ノ坪)(条里制の遺構)→宮坂泉院院→摺上川(を渡り)→志和田→峯越→増田→下宿→塚野目(伊達の駅家)である。前期駅路の時代は、647年(大化3年)～770年

(宝亀元年)であった。

その後、774年(宝亀5年)、蝦夷との38年戦争のため、軍隊を速やかに移動する目的で、大森唐橋から真北に大森堂前→道下→森合一盃森西側→泉道下→川寒→北沢又道下→天車(現在の飯坂インター付近)→六角→榎田(愛宕前)→東湯野平野廃寺→東湯野三島北側愛宕前→車松→山道→下宿→塚野目(伊達の駅家)と後期駅路のルートに変更した。

811年(弘仁2年)、蝦夷との戦いは終わり、この後期駅路が、地形を無視した不安定な駅路であったため、従来の安全・安定的な前期駅路に変更した。そして927年(延長5年)に延喜式が完成した際に、このルートが東山道として記載された。なお、福島における後期駅路は1948年(昭和23年)の米軍の航空写真において、大森唐橋から北の泉道下までに直線のソイルマークが写っている。

※ソイルマーク：畑の中ので地表に周囲と比べて黒く見える直線のラインが浮かび見える現象。偶発的に雨上がりなどで側溝と他の部分との表土の体積の違いが生じ、航空写真等でしか見えない現象である。

